

事業概要説明シート

事務事業番号 10503400016

事務事業名	スポーツ振興課所管体育施設維持管理事業		
事業開始年度	0	担当部署	社会教育部 スポーツ振興課

根拠法令	決裁
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 ■委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:伊加賀SC-枚方体育協会、サブリ村野SC-NPOひらかた市民活動支援センター) <input type="checkbox"/> その他()
目的 (何のために)	日常的にスポーツを行える施設の維持及びこれによるスポーツの振興を図ること。
対象 (誰・何を対象に)	市民
事業内容	淀川河川敷グラウンド(国から占有許可を受け市民に開放)、ゲートボール場(19か所)、伊加賀スポーツセンター、サブリ村野スポーツセンター(村野分館体育施設をH24に改修)の維持管理を実施。(※伊加賀スポーツセンターは2011年4月開設、体育館改修、テニスコートの照明設備工事を行い2013年4月グラウンドオープン、サブリ村野スポーツセンターは2013年4月開設)
類似事業	総合スポーツセンター維持管理事業、渚市民体育館維持管理事業
事業の必要性	不足する公共のスポーツ施設を補完するために必要

コスト

	H23年度決算		H24年度決算		H25年度当初予算	
	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費
正職員	0.45人	3,641千円	0.45人	3,600千円	0.45人	3,558千円
再任用職員	人	0千円	0.80人	2,777千円	1.30人	4,200千円
非常勤職員等	人	千円	人	千円	人	千円
人件費計(A)		3,641千円		6,377千円		7,758千円
直接経費(B)		10,716千円		12,722千円		64,564千円
総事業費(A+B)		14,357千円		19,099千円		72,322千円

財源内訳

	H23年度決算		H24年度決算		H25年度当初予算	
国庫支出金		千円		千円		千円
府支出金		千円		千円		千円
受益者負担 (使用料等)	8,563	千円	8,513	千円	21,715	千円
その他		千円		千円		千円
一般財源	5,794	千円	10,586	千円	50,607	千円

	内 容	金 額
平成24年度 事業費の主な内訳 (人件費除く)	淀川河川敷グラウンド各種委託料	2,778千円
	伊加賀スポーツセンター各種委託料	7,518千円
		千円

事業概要説明シート

事務事業番号 10503400016

事務事業名	スポーツ振興課所管体育施設維持管理事業		
事業開始年度	0	担当部署	社会教育部 スポーツ振興課

活動実績	活動指標もしくは成果指標	単位	H23年度	H24年度	H25年度(見込み)
	① 淀川河川敷グラウンド、サプリ村野スポーツセンター、伊加賀スポーツセンターの利用	人	209,670	151,550	305,715
②					
③					
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 一般財源/利用者数	円	28	70	166
	②				
	③				
成果目標 (目標とする成果)	淀川河川敷グラウンド、伊加賀スポーツセンター、サプリ村野スポーツセンターの利用者数の増加を目指す				
比較参考値 (他自治体での事業の例など)					
特記事項	村野分館体育施設を平成24年3月で閉鎖、改修工事を行い平成25年4月にサプリ村野スポーツセンターとして供用開始。伊加賀スポーツセンターは平成24年度に体育館、テニスコートのナイター設備工事(平成24年1月～3月14日まで閉鎖)を行い平成25年4月にグラウンドオープンした。				
一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策(平成24年度)	現状のまま継続	引き続き適切に施設の維持管理業務を行っていく。			
一次評価結果(平成24年度)	費用対効果を詳細に検討する必要があるのでは				
二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	改善	伊加賀スポーツセンターについては、設置目的(生涯スポーツの活動の機会と場を提供し、もって市民の健康増進と体力の向上に資するために設置する)を効果的に達成し、より効率的な管理運営を行なうために平成26年度から指定管理者制度を導入予定。他の施設については、引き続き適切に維持管理業務を行っていく。			